

## 全線整備による効果

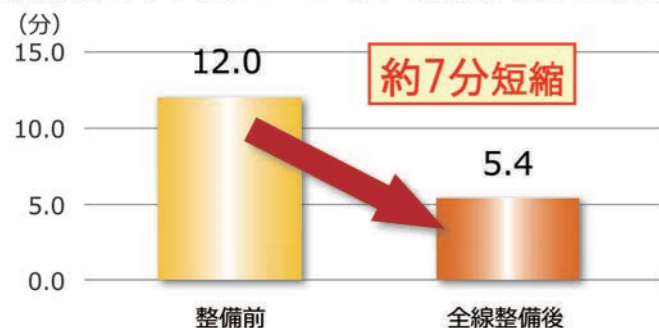
### 全線整備による効果①

### 交通混雑の緩和

国道6号の新宿拡幅区間は、中川と江戸川にはさまれ河川を渡る交通が集中するのに加え、交差点や踏切が近接し、日中を通して交通渋滞が発生しています。

新宿拡幅の整備により、交通の円滑化が図られ、新宿拡幅区間の朝夕ピーク時所要時間が約12分→約5分へ約7分短縮し、渋滞の緩和が期待されます。

#### 〈新宿拡幅区間の朝夕ピーク時平均所要時間の変化〉



出典：整備前：H2道路交通センサス、  
全線整備後：R3道路交通センサスをR22交通量推計結果より補正

#### 〈金町一丁目交差点の交通状況〉



新宿地区付近

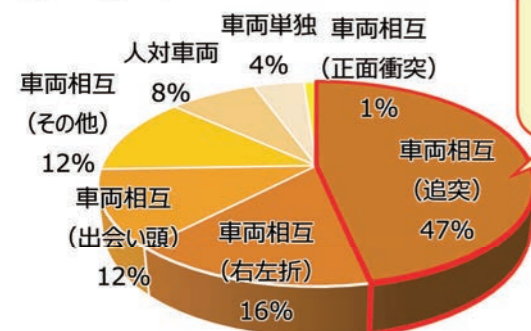
中川大橋東交差点付近(松戸方面)

### 全線整備による効果②

### 交通事故の減少

国道6号の新宿拡幅区間では、交通渋滞に起因する追突事故が多発しており、約5割を占めています。新宿拡幅の整備により、走行性が向上、死傷事故率が約4割減少し、安全性の向上が期待されます。

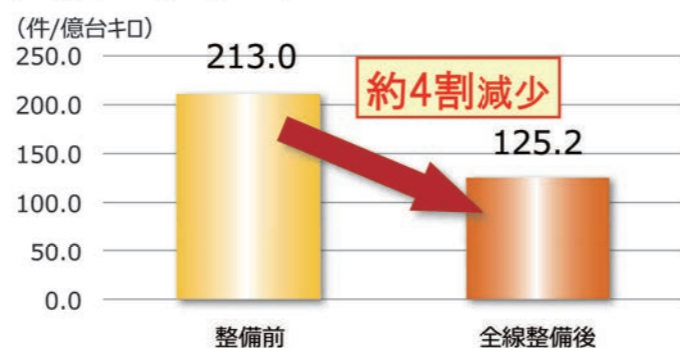
#### 〈事故類型〉



出典：イタルダデータ(R3~R6)

車両相互  
追突事故  
約5割

#### 〈死傷事故率の変化〉



出典：R22交通量推計結果より算出

### 電線共同溝の整備による効果

国道6号新宿拡幅では、電線共同溝の整備を行っています。電線共同溝とは、電線及び光ファイバー等をまとめて歩道の下に収容する施設です。

電線共同溝の整備により、無電柱化が図られ、災害時の電柱倒壊等の危険がなくなり、緊急車両の通行もスムーズになります。

また、歩行者通行空間が確保され、安全性・快適性の向上も期待されます。



# 国道6号 新宿拡幅

国土交通省関東地方整備局 首都国道事務所  
〒271-0072 千葉県松戸市竹ヶ花86  
TEL:047-362-4111(代) FAX:047-362-4397

首都国道の最新情報はホームページ等で！  
HP: <https://www.ktr.mlit.go.jp/syuto/> X(エックス): [https://x.com/mlit\\_syuto/](https://x.com/mlit_syuto/)

ホームページは  
右記二次元コード  
からチェック⇒  
エックスは  
右記二次元コード  
からチェック⇒



国土交通省関東地方整備局  
首都国道事務所

# 事業の概要

## 事業概要

路線名	一般国道6号
事業名	新宿拡幅
区間	自 東京都 葛飾区新宿2丁目 至 東京都 葛飾区金町6丁目
延長	2.1km
幅員	30.0m、35.0m
構造規格	区分 4種1級 設計速度 60km/h
事業着手年度	昭和45年度（金町地区） 昭和58年度（新宿地区）
都市計画	（当初）昭和21年3月26日 幅員 = 30.0m （変更）昭和41年7月30日 幅員 = 30.0m~35.0m

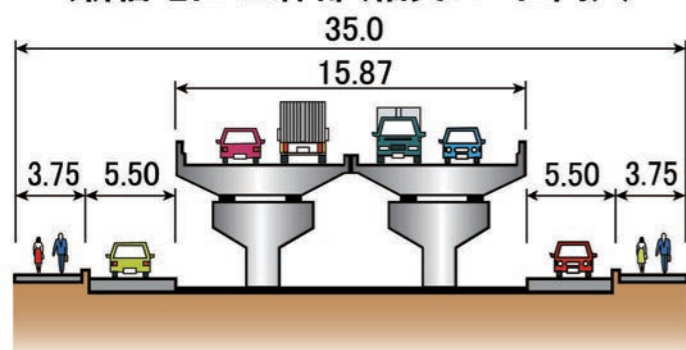
## 事業の経緯

昭和21年3月26日	都市計画決定（W = 30m）
昭和41年7月30日	都市計画変更（W = 30m~35m）
昭和45年度	金町地区（金町立体）事業化
昭和56年2月10日	金町地区（金町立体）都市計画変更
昭和58年度	新宿地区事業化
昭和60年度	金町地区（金町立体）工事着手
平成5年6月29日	金町地区（金町立体）立体部4車線開通
平成7年度	金町地区（街路部）開通
平成31年度	新宿地区先行整備区間開通

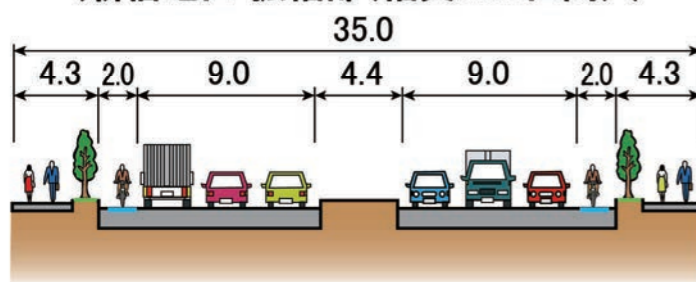
## 標準断面図

（単位：m）

### 〈新宿地区 立体部（幅員35m区間）〉



### 〈新宿地区 拡幅部（幅員35m区間）〉



※上記はイメージ図です

# 事業平面図

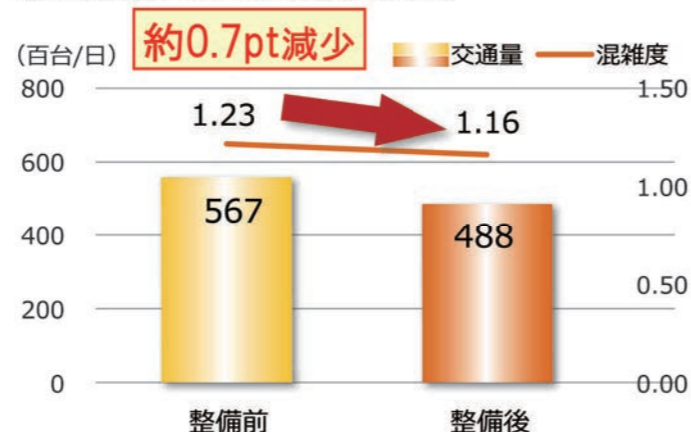


## 新宿地区先行整備区間の整備効果

新宿地区の葛飾区新宿2丁目から補助276号線（同区新宿4丁目）について、平成31年度に5車線で先行整備しました。

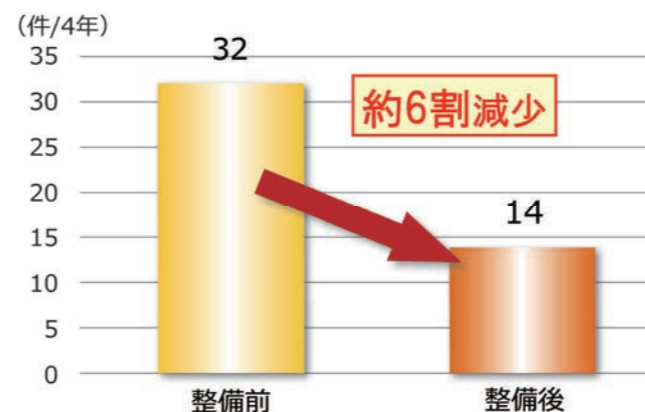
整備により、当該区間の混雑度が1.23→1.16へ約0.7ポイント減少し、混雑が緩和しました。また、当該区間の、死傷事故件数は32件→14件へ約6割減少しました。

### 〈先行整備区間の混雑度の変化〉



出典：整備前：H27道路交通センサス、整備後：R3道路交通センサス

### 〈先行整備区間の死傷事故件数の変化〉



出典：イタルダデータ 整備前：H27~H30、整備後：R3~R6

## 〈新宿地区の先行整備状況 〉



撮影：R6年7月